

KOMORO 2

広報こもろ公民館報

2026

No.772

【特集】 ごみの減量、その先に

【トピックス】

p.02 【特集】ごみの減量、その先に——

p.08 「こども誰でも通園制度」

p.09 「小諸市公共施設予約システム」

日々生活を送る上で必ず出る「ごみ」。
今月号は小諸市のごみを特集します。
ごみをはじめとする環境課題への取り組みは、一人ひとりの心がけがとても大切です。
たかがごみ、されどごみ。
皆さんにとって、改めて考えるきっかけとなれば幸いです。



小諸市のごみのこと、 ご存じですか？

【左写真】燃やすごみの収集の様子

小諸市のごみは、お住まいの地区のごみ集積所に出すのが基本となっています。排出されたごみは収集業者によって回収されますが、適正に分別・排出されていないと、不要な労力を費やすことになってしまいます。また、ごみ集積所は市内全部で700箇所以上あり、地区の衛生自治会や当番の方を中心に管理いただいています。これらの方々の努力で、綺麗な景観が保たれていることを忘れてはなりません。



日々の生活で、必ず排出される「ごみ」。普段は何気なく捨ててている方が多いかもしれません。

小諸市のごみの分別は細かいと言われています。いったい何種類あるかご存じでしょうか？実は全部で13区分に分類され、市民の皆さまにご協力をいただいています。

細かく分別する理由はいくつかあります。資源の有効活用(リサイクル・再資源化)と環境保護、そして焼却施設などの長寿命化が主な理由で、ごみを「資源」と捉え、持続可能な社会を目指していくことを目的としています。

全部のごみの分別を間違えずに捨てるのは簡単なことではありません。しかし、捨てる前に一人ひとりがもう一度「これは何ごみになるのかな？」と考えることで、循環型のまちづくりにつながります。

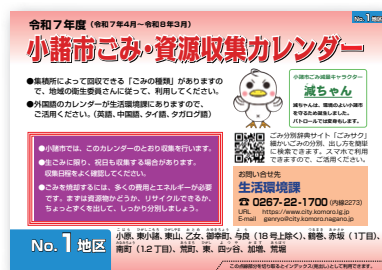
依然として高い排出量

ごみの中で一番多いのが、家庭から出る「燃やすごみ」です。令和6年度は5,007トン(家庭ごみのみ)排出されており、コロナ禍をピークに排出量は減少傾向にありますが、依然として高い数値で推移しています。

「燃やすごみ」はパッカー車で菱野区のごみ処理施設「クリーンヒルこもろ」に運搬後、焼却処理されます。しかし、ごみが多い状況は焼却炉へ負担が掛かり、結果として施設の耐用年数を縮めること

になりかねません。クリーンヒルこもろは市民の大事な財産であり、ごみの減量を進めることが、この財産を守るために大切になってきます。

ごみの減量には、一人ひとりの意識が重要です。「出してしまえば関係ない」ではなく「出す前に一度考えて実行する」ことが、必要とされています。



▲小諸市「ごみ・資源収集カレンダー」

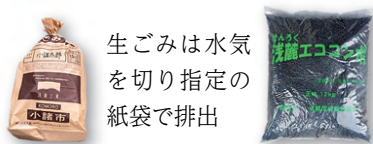


◀細かいごみの分別方法は「ごみサク」での検索が便利です。

小諸市と「生ごみ」

小諸市では昭和53(1978)年から「生ごみ」を分別収集し再資源化しています。現在は浅麓環境施設組合で「浅麓エココンボ」という肥料へ再生しています。

■住所：小諸市甲1845 ☎22-7710



肥料は予約のうえ、受け取ることができます

生ごみは水気を切り指定の紙袋で排出



④

みんなで取り組めること

第2次小諸市ごみ処理基本計画から抜粋

市民、事業者、市の みんなが取り組めること

- ごみを出すときはしっかり分別する

- 無駄なものを買わない
- 衛生自治会、区の総会等でごみの分別について学ぶ
- 食べられる分だけ調理して、余ったときは使い切りレシピを活用
- 「残さず食べよう！30・10運動」を試してみる



③



②



特集「ごみの減量、その先に」

①

【写真】

①ごみ組成調査の様子。手作業でごみ袋の中身を確認しています。②クリーンヒルこもろのごみピット内部。ごみの排出量が増加するとピットを逼迫し、処理が追いつかなくなることもあります。③日々の作業員の収集で、地域の美化が保たれています。④クリーンヒルこもろでは剪定枝をチップにし、無料で配布しています。

令和7年度 組成調査結果

61.1%

約 3,100 万円

「燃やすごみ」の袋の中身のうち、 適正に排出された割合

古紙類がきちんと分別・排出された場合、
小諸市にもたらす利益(年間)

小諸市のごみ処理の
目指す姿

令和6年3月、第2次小諸市ごみ処理基本計画を策定しました。小諸市のごみ処理の課題と目指す方針が示されているため、その一部をご紹介します。

■燃やすごみの中の「使える資源」を分別する

燃やすごみへの古紙類や生ごみの混入が目立ちます。両方とも燃やすとコストが掛かるため、分別・減量を呼びかけます。

■食品ロスを削減する

食べ残し等による食品ロスの増加も顕著です。食べ残し等の削減は、誰でも日頃からできる取り組みです。

■プラスチックは燃やさない

現在「プラスチック製容器包装」として分別回収しているプラスチック製品について、分別方法をもっと分かりやすくし、資源化することを目指しています。

■ごみの適正処理は
ゼロカーボンにつながる

ごみが減るとクリーンヒルこもろで消費するエネルギーを削減でき、温室効果ガスの排出も抑制できます。

4月1日製造分のごみ袋から 燃やすごみ袋の名称が変わります

燃やすごみの適正排出率は約60%と、資源物の混入が課題です。そこで、家庭から排出される燃やすごみのさらなる適正化のため、「燃やすごみ」指定袋の名称を「燃やすしかないごみ」に変更し、意識高揚を目指します。

燃やすごみ
燃やすしかないごみ

※分別変更ではありません

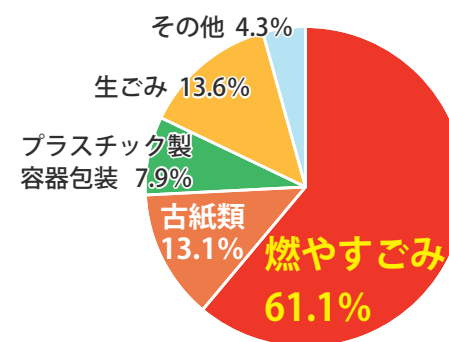


小諸市では、組成調査(正しくごみが分別・排出されているかを確認する調査)を毎年行っています。令和7年の調査の結果、燃やすごみ指定袋の中に、資源物としてリサイクルできるものが約40%も含まれていました。特にここ数年、古紙類の割合が増加しています。

■資源として売却すること
約830万円の収入

■焼却費用として
約2,300万円の処理経費

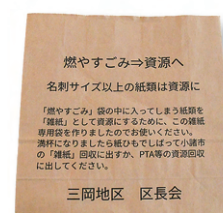
合算すると約3,100万円の損失を年間で負っている計算になります。「どうせ紙は燃えるから」と燃やしてしまうのはもったいないことです。一人ひとりの意識で、結果は大きく変わってきます。まずは燃やすごみの減量から意識してみませんか？



【写真】左から小林区長(耳取区)、荻原区長(市区)、塩川区長(森山区)

市区・耳取区・森山区

ごみ減量モデル地区に指定



令和7年6月に市内の三岡地区(市区・耳取区・森山区)をごみ減量モデル地区に指定しました。同地区は、市の出前講座を活用した学習会や、クリーンヒルこもろなどの見学に行ってきました。また燃やすごみ減量を進めるため、専用の古紙回収袋を地区内全戸に配布しました。

古紙類を排出するときは、ココを☑チェック



小さめの紙は、紙袋に入れて排出すると便利！



バラバラにならないよう、紙紐で十字字にしばって排出！



折り込みチラシは、新聞と一緒に出してOK！



資源回収やスーパー等の回収ボックスもご利用ください！



03 小諸市衛生自治会 会長
原 桂一 さん

衛生自治会は、市内全員で 386 名の委員が「ごみ集積所の管理」と「環境美化の推進」のもと活動しています。特に苦労していることは、ルール違反のごみの対応です。転入者の方や自治会に未加入の方は、ごみ出しルールを知らない方もいらっしゃるかもしれません。しかしごみの排出と処理は「身近な市民協同」として、皆さんが主体的に取り組む必要があると考えています。クリーンヒルこもろは建設費が約 22 億円、運営委託費が約 30 億円かかっています。焼却コスト削減や長寿命化は市民の方全員の共通課題として、これからもごみの分別・減量を進めていきたいと思っています。



【写真】①整理された綺麗な集積所の例。②排出ルールが守られないと、他の方に迷惑がかかってしまいます。

アドバイザーはクリーンヒルこもろの供用開始に先立ち、平成 27 年から組織されました。施設を長く大切に使うために、現在 10 名のアドバイザーが、市民目線から分別・減量に関わる啓発活動を行っています。ごみの減量は行政の主導だけでは実現できません。個人個人の心がけがどうしても必要となってきます。少しずつを出して、ごみを資源に変えられるよう、これからも実践・提案していきたいと考えています。



▲小学校の環境学習やイベントでもアドバイザーは活躍しています。



04 小諸市
ごみ減量アドバイザー
木内 洋子 さん

ごみと向き合う方々の声

みんなで考え実践したい



01 浅麓工業企業組合 専務
清水 洋介 さん

ごみの収集をする際にどうしてもトラブルは付きものですが、最近多いのは“リチウムイオン電池による発火”です。おもちゃなどに付属の電池がパッカー車でプレスされると、そのまま発火・火災が発生し、人命にも関わるため、非常に危険です。その他にも、「パッカー車が回収した後のごみの後出し」や「古紙類を紙ひもで縛らずに排出」などの事例も見受けられます。分別、排出日、排出時間などについて、ごみカレンダーなどで今一度ご確認くださいと幸いです。個人個人の配慮・行動で、効率よく作業・処理を進めることができます。ぜひこれからもご協力をお願いいたします。



日頃からごみの適切な分別・排出にご協力いただき感謝いたします。施設で特に多いトラブルは「プラスチック製容器包装」への異物混入です。作業員が手作業で選別を進めていますが、インスリンの注射針やガラス片が混入していることがあり、手に刺さる可能性もあり大変危険です。安全のためにも、適正な分別・排出にご協力をお願いします。また直接搬入の際もルールをご確認の上、ご協力をお願いいたします。クリーンヒルこもろは今年で供用開始から 11 年目を迎えました。家庭から排出されるごみを減らしつつ、これからも施設を大切に利用いただけると嬉しいです。



02 クリーンヒルこもろ 所長
中屋 嘉智 さん

小諸市の皆さんへ送る

ごみ減量アドバイザーのごみ減量大作戦！

今日からできる！

ごみ減量推進キャラクター
減ちゃん



01 冷蔵庫を整理する日を作る

食品ロスを減らすため、買い物に行く前に冷蔵庫の中身をチェック！カレーやお鍋は余った食材で調理ができてとっても便利！



02 生ごみは水に濡らさない

水分が多い生ごみ。シンクの三角コーナーではなく、外に置いて水気を切ることでごみの重量を減らせます。



03 燃やすごみ袋の横に、古紙袋を設置

つついづい燃やすごみに入れてしまいがちな古紙類。燃やすごみの指定袋の横に古紙回収袋を置くことで、分別が簡単になります。



第12期

一緒に活動しませんか？

ごみ減量アドバイザー 募集します

小諸市のごみ減量について、一緒に考える仲間を募集中です！

- ▶ 任 期 R8/4/1 ～ R10/3/31 (2 年間)
 - ▶ 内 容 養成講座の受講、アドバイザー会議への出席、出前講座の講師、啓発資料の作製、啓発活動への参加 等
 - ▶ 費 用 報奨金・費用弁償あり ▶ 定 員 若干名
 - ▶ 申 込 3/13 迄までに小諸市 HP 掲載の応募用紙で申込み
- 團 生活環境課 ごみ減量推進係

